

文書番号	標題	年代	形態	数量	内容	備考
1	口上	元禄4年4月21日	縦継紙	1通	曾原村・粒江村山論の件 曾原村名主・五人組頭・判頭7人→内田太郎左衛門	
2	曾原村より書上申口上書返答	元禄4年5月11日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村名主・五人組頭・判頭10人→内田太郎左衛門 惣百姓連署あり	
3	曾原村より書上申口上書返答	元禄4年5月11日	縦継紙	1通	No.2に同じ	
4	書物之事	元禄11年8月1日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓→長左衛門外16人	
5	申合ル書物之事	元禄11年8月1日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 長右衛門外16人連署	
6	口上	元禄11年8月3日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村五人組頭・判頭17人→惣肝煮波知村九左衛門	
7	申上書付	安永3年7月18日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓→名主・五人組頭	
8	[請書]	午(安永3)年8月1日	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論につき論所へ立入禁止のこと 粒江村惣百姓連署→名主・五人組頭	
9	乍恐御歎奉申上口上	安永4年2月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 曾原村惣百姓→名主・五人組頭	
10	乍恐御歎奉申上口上	安永4年2月	縦継紙	1通	No.9に同じ	
11	添書	安永4年2月	縦継紙	1通	曾原村・粒江村山論の件 曾原村名主・五人組頭→大庄屋天城村源介	
12	添書	安永4年2月	縦継紙	1通	No.11に同じ	
13	申合書物之事	安永4年5月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓連署	
14	乍恐奉申上口上	安永4年5月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓→名主・五人組頭	
15	乍恐奉申上口上	安永4年5月	縦継紙	1通	No.14に同じ	
16	書上	安永4年5月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村名主・五人組頭→大庄屋天城村源介	
17	書上	安永4年5月	縦紙	1通	No.16に同じ	
18	御断	安永4年5月27日	縦紙	1通	山論につき印判新調の件 粒江村佐五右衛門一名主・五人組頭	
19	書上	未(安永4)年6月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 大庄屋天城村→多賀文右衛門外1人	
20	乍恐口上	安永4年6月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓→名主・五人組頭	
21	乍恐口上	安永4年6月	縦継紙	1通	No.20に同じ	
22	書上	安永4年6月	縦紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村名主・五人組頭→大庄屋天城村源介	
23	書上	安永4年6月	縦紙	1通	No.22に同じ	
24	書物之事	安永4年7月	縦継紙	1通	粒江村・曾原村山論の件 粒江村惣百姓→名主・五人組頭	
25	[曾原村・粒江村山論吟味書]	未(安永4)年8月	縦継紙	1通	河本理兵衛外1人	
26	[曾原村・粒江村山論につき処罰仰渡]	安永4年11月18日	縦継紙	1通	多賀文右衛門→大庄屋天城村源介	包紙あり
27	口上	元禄4年7月29日	縦継紙	1通	福田村・曾原村山論の件 福田村名主・五人組頭・判頭7人→内田太郎左衛門	
28	粒江村之内清滝組合之池水おとし申覚	寛文11年6月22日	縦紙	1通	粒江・藤戸・鞭木村へ	
29	仕取替ス書物之事	寛文11年6月13日	縦継紙	1通	藤戸・粒江・鞭木村組合の池水取方につき 鞭木村・粒江村庄屋→藤戸村庄屋	
30	粒江村清滝池水之儀三付藤戸村より口上書指上候返答	元禄14年	縦継紙	1通		
31	口上	元禄14年6月25日	縦継紙	1通	粒江村清滝谷上池の水取方につき 粒江村名主・五人組頭等21人→石丸平七郎	
32	口上	元禄14年6月25日	縦継紙	1通	粒江村清滝谷上池の水取方につき 粒江村・鞭木村名主・五人組頭・判頭5人→石丸平七郎	
33	[粒江村一尺谷上池掛溝新造につき願書]	申(文政7)年4月	縦継紙	1通	福田村・福田新田組合の真弓池溜に故障ありとの申立につき 粒江村名主・五人組頭・判頭・百姓惣代20人→大庄屋黒石利右衛門	
34	取扱済口証文之事	文政7年5月	縦継紙	1通	福田村・同新田組合真弓池掛溝上手へ粒江村より新規に掛溝掘立の件 八軒屋名主大吉外1人→粒江村名主・五人組頭	包紙あり
35	申合一札之事	年月日未詳	縦継紙	1通	氏神明現宮の神田売買の件	下書
36	曾原・粒江・福田三ヶ村論山見分案内模様覚書	元禄5年3月	半・横	1冊		
37	児島郡粒江村山論古書類写	元禄～安永	半・横	1冊	曾原・粒江・福田村山論につき	
38	児島郡福田村と粒江村山論一件書上写	天保11年11月	半・横	1冊	福田村判頭・百姓惣代一名主・五人組頭→大庄屋黒石善十郎	
39	粒江村・福田村山論済口書写	明治9年7月	半・縦	1冊	天保12年の議定書の写し	